

院 長	副院長	臨研部長	事務部長	看護部長	臨床検査技師長
					

倫理審査委員会議事録

1. 開催日時 : 令和 5 年 9 月 28 日 (木) 16 時 15 分～17 時 05 分

2. 開催場所 : 第 1 会議室

1. 出席者 : 副院長、事務部長、看護部長、古賀委員 (外部委員)、
山田委員 (外部委員) 欠) 臨床研究部長、臨床検査技師長

(記録) 管理課長 

4. 審議議題 : 以下の受付番号「2023-14」「2023-15」の課題につき、
別紙申請書に基づいて申請者から研究内容の説明があり、委員からの
質疑の後、審議結果となった。

受付番号 「2023-14」

課題名 「精神病院における Clostridioides difficile 感対策に対するイオンレスシーエルフ
アインの有効性に関する検討」

○申請者名 : 肥前精神医療センター 副看護師長 富田 泉

同席者 ニプロ (株) 小松崎 健作

質疑内容

申請内容について説明。

・審査委員 : 鍵穴に塗布する方法は。

申請者 : スポイトを使って行います。

・審査委員 : 菌は常在しているものか。

申請者 : 常在している意味ではないです。

・審査委員 : 体内にはどれくらい生存しているのか。

申請者 : 数か月生存しています。

・審査委員 : 通常の次亜塩素酸水とイオンレス次亜塩素酸水のちがいはなにか。

申請者 : 鍵内に噴霧した場合、通常の次亜塩素酸水では、錆びつく恐れがありま
すが、イオンレス次亜塩素酸水は錆びにくいメリットがあります。

・審査委員 : 利益相反に問題はないか。

申請者 : 別添「共同研究計画書」(案) のとおり、規程に沿って行うことを約束し
ます。

〈審議のため、説明者（申請者）退席〉

- ・申請について委員の意見を伺いたい。

審査委員：特に問題ない。

- ・それでは、審議の結果、承認ということでよろしいか。

→異議なし。

審査結果

倫理審査委員会として了承した。

受付番号 「2023-15」

課題名 「他機関と連携した行動療法・構造化による専門医療」

○申請者名：肥前精神医療センター 統括診療部長 會田 千重

代理) 医師 佐川 陽子

質疑内容

- ・審査委員：4年前の倫理審査申請時は対面することがなかったのか。

申請者：今まで対面を想定をしていませんでした。今回、対面での実施が可能そう
だということで今年の12月にABAトレーナーが病棟に来て実際に患者
さんの機能分析をしてもらう研修を計画しています。

- ・審査委員：表題に「他機関と連携・・・」とあるが、具体的にどのようなところが関わ
るのか。

申請者：大学の教授やABAトレーナーの方、他施設スタッフ、当院スタッフです。

- ・審査委員：他機関の関係者が共同担当者でなければスーパーバイザーとして、氏名、
役割なども申請書に載せた方がよい。

申請者：申請代表者と相談し、追記する。

〈審議のため、説明者（申請者）退席〉

- ・申請について委員の意見を伺いたい。
- ・申請書【他機関の関連者】を追記のうえ再提出することで承認する。
- ・それでは、審議の結果、承認ということでよろしいか。

→異議なし。

審査結果

倫理審査委員会として了承した。